

認定ケア
マネージャー
資格更新
実績点数
10点

令和
5年度

日本ケアマネジメント学会 スキルアップ研修

ケアマネジメントにおける意思決定支援 — 多様な人や場を通して —

近年注目される意思決定支援。ケアマネジメントにおける意義、支援の基本的な考え方、原則を学び、事例を通して利用者の主体性を尊重するケアマネジメントのあり方と方法について考えます。



令和5年10月14日(土)
10:00~16:00 (受付 9:30~)



大手町ファーストスクエアカンファレンス
(東京都千代田区大手町1-5-1)
*オンラインにて同時配信



会員：3000円 非会員：5000円
一般学生：無料 (オンライン参加のみ)
定員：会場150名 オンライン350名

右記QRコードまたは
日本ケアマネジメント学会HP
よりお申込みください。
(申込受付期間 8月1日~9月29日)



*一般社団法人日本ケアマネジメント学会事務局
☎ 03 - 5919 - 2245
✉ jscm@h4.dion.ne.jp

プログラム

1 10:10~11:20 基調講演



白澤 政和氏
「ケアマネジメントにおける
意思決定支援」

2 11:20~12:00 ミニレクチャー



水島 俊彦氏
事例からみる「意思決定支援」
ガイドラインのポイント

3 13:00~16:00 シンポジウム



コーディネーター
相馬 大祐氏

認知症、障害、医療、人生の最終段階等の多様な実践の場において意思決定支援の対象となる利用者の理解、支援の担い手となる専門職やチームアプローチのあり方等、意思決定支援の課題を共有し具体的な方策についてディスカッションします。

「ケアマネジメントにおける意思決定支援」

- | | |
|-----------|--------|
| ① 認知症関係 | 志寒 浩二氏 |
| ② 訪問看護関係 | 中島 朋子氏 |
| ③ 施設関係 | 山内 賢治氏 |
| ④ ケアマネジャー | 西澤 文恵氏 |
| ⑤ 弁護士 | 水島 俊彦氏 |

登壇者紹介

基調講演 白澤 政和 氏

-国際医療福祉大学大学院教授
-日本ケアマネジメント学会理事長

シンポジウム・コーディネーター 相馬 大祐 氏

-長野大学社会福祉学部准教授
-専門分野：障害者福祉論、障害者
ケアマネジメント

シンポジスト

志寒 浩二 氏

-NPOミニケアホーム きみさんち管理者

中島 朋子 氏

-東久留米白十字訪問看護ステーション 所長

ミニレクチャー 水島 俊彦 氏

-一般社団法人日本意思決定支援
ネットワーク副代表
-弁護士

厚生労働省「意思決定ガイドラインモデル
研修」「成年後見制度利用促進に向けた実
務のための手引き」の作成協力。

著書：「事例で学ぶ福祉専門職のための意
思決定支援ガイドブック」中央法規
(2019.12) 他

山内 賢治 氏

-社会福祉法人神戸福生会 業務執行理事

西澤 文恵 氏

-台東区社会福祉事業団



利用者の主体性を尊重するケアマネジメントは、自立支援の理念のもと、自己決定の原則に基づいて、その人らしい生活の姿を目指して多様なサービスやケアをコーディネートし、継続的に提供されるようにマネジメントしていくプロセスです。従って、ケアマネジメントのプロセスは、利用者の自己決定をサポートし、合意形成を丁寧に繰り返していくプロセスと言えます。

本研修では、近年注目される「意思決定支援」について、ケアマネジメントにおける意義をおさえ、支援の基本的な考え方、原則を学びます。そして、認知症、障害、医療、人生の最終段階などの多様な実践の場において、意思決定支援の対象となる利用者の理解、支援の担い手となる専門職やチームアプローチのあり方等、意思決定支援の課題を共有し、具体的な方策についてディスカッションします。

実践の場においては、利用者の自己決定、意思確認が容易でないケースがあり、ケアマネジャーは利用者の最善の利益をめぐるジレンマを抱えることもあります。その際、どのような考え方と方法でいかに利用者に伴走していけばよいか、さらにどのような支援環境を地域社会に整備していけばよいか、意思決定支援を通してケアマネジメントの本質に迫ることができればと思います。

